



札幌市立大学 専門セミナー

厳冬期の地震災害への備えはできていますか？

「寒冷・雪環境下の災害看護活動で知っておくべきリスクと備え」

- 概 要：2018年9月6日に発生した北海道胆振東部地震の際、「真冬ではなくて本当に良かった」と感じた方は多いのではないのでしょうか。北海道で厳冬期に地震災害が発生した場合、寒冷環境や雪環境は不可避です。災害看護活動においても、寒冷・雪環境による影響を受け、様々なリスクに晒される可能性があります。この講座では、厳冬期の地震災害における寒冷・雪環境下の災害看護活動で起こりうるリスクとそれに対する備えについて学びます。講義や演習（グループワーク）を通して、安全で最善な災害看護活動を行うための備えについて一緒に考えてみましょう。
- 対 象：災害看護に関心のある看護職の方（下記、参加条件を満たす方に限ります）
【参加条件】本講座は科学研究費事業（基盤研究C）「積雪寒冷期大地震時の病院における災害看護活動のリスク解明と備えガイドラインの開発（21K11024）」の助成を受けて実施します。そのため、演習で検討した内容をガイドライン作成の参考資料として活用することに同意していただけることが参加条件となります。（参考資料の活用では個人情報の保護に配慮いたします）
- 日 時：2023年12月2日（土） 10:00～12:00（受付9:40～）
- 講 師：鬼塚 美玲（札幌市立大学看護学部・講師、元陸上自衛隊看護官）
尾立 篤子（東邦大学健康科学部看護学科・教授、元陸上自衛隊看護官）
- 会 場：札幌市立大学サテライトキャンパス大会議室
（札幌市中央区北4条西5丁目 アスティ45ビル 12階）
- 受 講 料：無料
- 定 員：50名【先着順】
- 受付開始：9月1日（金）～（受付時間9:00～17:00）
- 申 込 方 法：必要事項をご記入の上、下記「お申込み・お問い合わせ先」まで申込フォーム、TEL、FAXでお申込ください。
①講座名 ②氏名（※名簿作成のため漢字・ふりがなをお知らせください）
③住所（市区町村）④電話番号 ⑤ご職業 ⑥メールアドレス
※お伺いする情報は、参加者名簿（記録用・講師用）の作成、主催者からの連絡・案内のみに利用させていただきます。また、体調不良の方、熱がある方、直近で新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触があった方は、当日の参加をご遠慮ください。

《お申込み・お問い合わせ先》

申込フォーム、または下記宛先へお電話、FAXにて『講座名・氏名・連絡先住所・電話番号・ご職業』をお知らせください。

※お伺いする情報は、参加者名簿（記録用・講師用）の作成、主催者からの連絡・案内のみに利用させていただきます。



申込みフォーム

https://www.acu-h.jp/sapporo/archives/manabi_share/?p=11544

札幌市立大学サテライトキャンパス

TEL:011-218-7500, FAX:011-218-7507

